

# ほっとニュース

第45号

9月に入り、ようやく暑さも峠を越したようです。この夏は各地で記録的な豪雨が続きましたが、みなさまの地域はいかがでしたでしょうか？甚大な被害が出ているところもあるようで、はやく穏やかな生活に戻られることを祈っております。

前回のほっとニュースで、独立行政法人福祉医療機構（WAMネット）の「長寿・子育て・障害者基金」助成事業への取り組みをご紹介しましたが、PASネットではこの間に厚生労働省「未来志向研究プロジェクト」、また昨年度の継続事業として「障害者自立支援調査研究プロジェクト」への助成が決まり、この9月からそれぞれのプロジェクトが本格始動します。詳しくは以下にご報告したいと思います。何にせよ1年に3本の助成金事業を行うのは初めてですので、「こりゃあ大変！！」と大騒ぎのPASネットなのですが、PASネットのスローガン「ぼちぼち」と「総力戦」でなんとか頑張ろうと思っています。皆様にも是非ご協力をお願いできればと思います。

このような助成金事業への取り組みもあり、今年度はなかなか定期で研修会・勉強会等が行えない状況にあって、会員の皆様にはご迷惑をおかけしていることと思います。大変申し訳ございません。ただ、三田市、川西市等で単発ではありますが、講座を行う予定もありますので、もしどこかでPASネットをお見かけの際には是非ご参加いただければと思います。よろしくお願いたします。

## 1、WAM助成金事業への取り組み

今年度、PASネットでは独立行政法人福祉医療機構（WAM）より助成金をいただき、「権利擁護支援全国ネットワーク構築推進事業」を実施しています。北は青森から南は九州まで、各地の権利擁護団体に全国的なネットワーク構築を呼びかけたところ、23もの団体（9/1現在）から賛同の声をいただくことができました。この8月からは全国を6つのブロックに分け、各ブロックごとに連絡会を持ったり事例検討会を行うなど、ブロック間での交流を深めつつあります。そして本年12月20日（土）には名古屋市にて中部地域フォーラム、さらに平成21年2月7日（土）、8日（日）には全国の権利擁護団体を集結しての全国フォーラムを東京都千代田区的全社協灘尾ホールにて開催することが決定しました。この全国フォーラムでは各権利擁護団体の活動紹介や2本のパネルディスカッショ

ンが企画されています。詳細が決まりましたら、またお知らせしたいと思います。

このように全国の権利擁護団体が今まさにつながろうとしています。個性豊かな各地の活動を目の当たりにすると本当に勉強になりますし、パワーをもらうことができます。この下半期は、各地域ブロックで権利擁護に関するフォーラムやセミナーが開催されると思いますが、是非このほっとニュースをご覧の皆様にもご参加いただき、地域の権利擁護団体の取り組みを知っていただければと思います。

## 2、厚生労働省助成金事業への取り組み

まず未来志向研究プロジェクトですが、「高齢者の権利擁護推進のための地域包括支援センター及び成年後見センター等の機能・役割に関する調査研究事業」と題し、主に兵庫県下の地域包括支援センターと全国の成年後見センターを対象に権利擁護支援に関するアンケート及び聞き取り調査を行います。その調査結果から、地域包括支援センターの相談対応の状況や権利擁護支援ニーズを分析するとともに、地域における高齢者の権利擁護支援ニーズに対する支援システムを検討していきます。

もうひとつ、障害者自立支援プロジェクトのほうですが、これは昨年度の「地域における障害者・高齢者・児童の一元的・継続的な権利擁護支援システム構築に関する調査研究事業」にて行った提言を受けての継続事業になります。事業名は「地域における権利擁護支援センター（仮称）の設置及び権利擁護支援マニュアルに関する調査研究事業」とし、具体的に権利擁護支援センター（仮称）設置に向けて、センターに求められる機能や役割、さらには権利擁護支援システムや支援マニュアルについての検討を行います。今回もやはり検討委員会の委員長を東洋大学教授の北野誠一さんをお願いし、西宮市をはじめ各専門機関の皆様方にもご協力をいただくことになっております。どちらの事業も来年早々には事業報告を兼ねたフォーラムの開催も決まっております。

このほっとニュースをご覧の皆様の中にもP A S ネットからアンケート調査のお願いが届くかもしれませんが、その際には是非ご協力をお願い申し上げます。

## 3、臨時理事会報告

8月6日（水）にP A S ネットの臨時理事会が行われました。その中で、各調査研究事業の助成金決定に伴うP A S ネットの今年度予算の補正案及びP A S ネット副理事長谷村慎介さんの辞任が承認されました。

谷村先生におかれましては、P A S ネット設立以前から長きにわたりP A S ネットに対して多大なるご尽力をいただき、感謝申し上げます。スタッフに対してもいつもの確なご指導を賜り、鍛えていただきました。本当にご苦労様でございました。今後の谷村先生のご活躍をお祈りいたしております。

また8月末日をもって、PASネット職員であった内田扶喜子さんが退職されました。今後は地域の権利擁護支援者として活動されるとのことです。

#### 4、PASネット権利擁護支援活動の近況

PASネットが法人で後見人等を受任している方々は、在宅の方、施設に入所されている方、入院中の方などさまざまです。そのなかで、近く介護老人保健施設から自宅に帰る方がおられます。1ヶ月の入院、その後3ヶ月の施設生活を経て4ヶ月ぶりに在宅に戻れるということで、自宅の環境整備や介護サービスの手配など、支援者間で連携して準備を行っています。どんなサービスがどのくらい必要なのか、そもそも認知面の問題から在宅に戻って大丈夫なのか等支援者間でいろいろと議論を行いました。もちろんあらゆることを想定してリスクを回避できるように準備をしているのですが、それが過剰になりすぎてもいけません。そのあたりのサジ加減が難しいわけですが、やってみないと分からない部分もおおいにあります。そのため在宅復帰から1週間程度様子をみたうえで、評価・検証のための支援会費を予定しており、その際に細かな調整ができればと考えています。在宅生活が安定するまでのしばらくの間は特に気をつけておきたいと思います。

後見業務を行っていくにあたり、ご本人の状態の変化や環境の変化等によって方向転換の判断を迫られるときがあります。ご本人の意向、家族の状況、経済的な問題、サービス確保の問題など、さまざまな材料を勘案しながら判断しなければならないわけですが、やはり軸になるのはご本人の意向であり、それしか根拠はないようにも思います。ただ、それを行うには支援者間の共通認識と連携が欠かせないわけで、後見人も支援の輪のひとりとしてその役割を果たしていく必要があるのです。

#### PASネット会員へのお誘い

PASネットでは随時会員を募集しております。PASネットの活動にご理解・ご協力いただける方は、是非ご入会をよろしく願いいたします。

正会員(個人のみ)	入会金	1万円
	年会費	1万円
支援会員	入会金	無料
	年会費(個人)	1口3千円(何口でも可)
	年会費(団体)	1口1万円(何口でも可)

～あともぎ～

9月というとやっぱり「新学期」ですね。学校生活を終えて久しいですが、それでもなんとなく心機一転の季節という感じがするのは私だけでしょうか？PASネットでは今年度3本の助成金事業に挑戦？することになりました。年度末の報告書のことを考えると確かに頭がイタイのですが、あちらこちら、特に全国各地の方々と接するのは本当に楽しいものです。狭い範囲の日常を越えて、大きなところでの権利擁護支援の風を感じるんですね。今はそよ風かもしれませんが、そのうち爆風になるかも……。吹き飛ばされないように頑張ろうっと。(BB)